

事業番号	03 11 07	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	明るい選挙推進事業費			担当課	部局	企画振興部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	市町村課	
	施策の総合的展開				E-mail	shichoson@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	S30頃 ~	

1 事業の概要

目指す姿	民主主義の根幹である選挙が腐敗や不正なくきれいに行われ、有権者がこぞって投票に参加し、すべての県民が日頃から政治・選挙に関心を持ち、政党や候補者を見る眼を養うことの実現を目指す。		
現状(予算編成時)	<input type="checkbox"/> 選挙違反は減ってはいるものの、依然として根絶されていない。 <input type="checkbox"/> 各種選挙の投票率は低下傾向にあり、特に若年層の投票率が著しく低くなっている。		

県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務) 県民との協働による実施: 実施中	【左記の説明、根拠法令等】 都道府県の選挙管理委員会等において常時啓発に努めるよう定められているため 公職選挙法第6条、政治資金規正法
----------	---------------------------------------	---

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)									
	<input type="checkbox"/> 明るい選挙推進県大会等の参加者を確保し、明るい選挙の推進に向けた機運の醸成を図る <input type="checkbox"/> 明るい選挙啓発ポスターコンクールを通して、子供のうちから政治・選挙に対する関心を高める									
	② 事業内容 (単位:千円)									
	項目	実施方法	H26事業実績	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">H26</th> <th>H27</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </table>	H26		H27	(当初)	(決算)	(当初)
	H26		H27							
(当初)	(決算)	(当初)								
1. 明るい選挙推進県大会、明るい選挙啓発ポスターコンクール	直接	・6月3日に県大会を開催(出席者567名) ・明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施(応募校数:232校、応募点数:4,550点)	222 198 225							
2. 明るい選挙推進フォーラム	直接	・11月18日開催予定だったが衆院選のため急遽中止し、統一地方選挙対応のため本年度開催を見送り	312 0 310							
3. (公財)明るい選挙推進協会負担金	負担金	国民の政治意識の向上、明るい選挙の推進を目的とした事業を実施する協会に対し、負担金を支出	400 400 400							
4. その他明るい選挙推進経費	直接	・(公財)明るい選挙推進協会が実施するリーダー養成研修に10名派遣(うち若者リーダー研修に大学生1名)	2,268 2,469 2,554							
		合計	3,202 3,067 3,489							

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	3,257	3,174	3,202	3,489
	補正予算				
	合計(A)	3,257	3,174	3,202	3,489
	一般財源	3,257	3,174	3,202	3,489
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	2,887	2,902	3,067	
概算人件費	職員数(人)	0.80	0.80	0.80	0.80
	概算人件費(C)	6,606	6,606	6,606	6,606
	概算事業費(B(A)+C)	9,493	9,508	9,673	10,095

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
明るい選挙推進県大会の参加者	577	500	567	達成	500
ポスターコンクールの応募数	4,485	4,485	4,550	達成	4,550
明るい選挙推進フォーラムの参加者	451	500	-	未達成	500

目標に対する成果の状況	<input type="checkbox"/> 明るい選挙推進県大会は、当初目標を上回る567名が参加し、明るい選挙の推進と政治意識の高揚を図ることができた。 <input type="checkbox"/> ポスターコンクールは、平成25年度実績を上回る4,550点の応募があり、1点が中央審査で文部科学大臣・総務大臣賞を受賞した。 <input type="checkbox"/> 明るい選挙推進フォーラムは、衆議院議員総選挙の実施(12月14日)や統一地方選挙のため、開催を見送った。 <input type="checkbox"/> 屋代高・付属中で、県教育委員会や信州大学との連携による模擬選挙を行ったほか、高校生有志と選挙権年齢引下をテーマとした意見交換を行うなど、将来の有権者に対する政治・選挙意識の向上に取り組んだ。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き、明るい選挙の推進に努める。各種選挙の投票率が長期低落傾向にあり、特に将来を担う若い有権者の低投票率が続いているが、選挙権年齢の引き下げが議論されおり、早ければ平成28年の参議院議員通常選挙から18歳選挙権の適用が見込まれるため、ガイドンス等を活用した大学生への投票参加の呼びかけや、高校生を対象とした模擬選挙体験授業を実施する。